

# ルート帯とインターチェンジの位置を検討します

平成15年1月に瓦版でお示した事業者ルート帯案に対して、意見募集や地域懇談会においていただいたご意見をふまえて検討した結果、最終的なルート帯を次のように決めました。

# これまでに検討した結果は以下のとおりです。(大沢野道路瓦版8号より)

・これまでは、P1において大沢野町塩地区までのルート帯を定めています。

瓦版8号(平成15年3月発行)では、以下の図をお示しました。



C区間は、外郭環状道路との位置関係を考慮して、平成15年度より具体的に検討を行います。検討内容については、見開きを御覧ください。

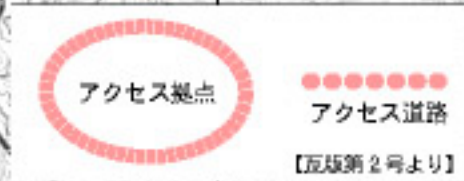
(ルート帯とは?)

ルート帯は、概略の位置を示したもので、今後の検討により多少の位置変更も考えられます。また、ルート帯は、おおむね100mの敷地幅で示しています。(最終的な敷地幅は、50~80m程度となります。)

決定済ルート帯 (平成14年度までにルート帯を決定しました)

(C区間) (平成15年度検討予定区間)

凡 例			
高速道路	第一種中央直轄道路	地すべり危険箇所	
一般国道	第二種中央直轄道路	保安林	
主要地方道	第一種市道	公園・グラウンド	
一般県道	第二種市道	大規模工場・発電所等	
一級市(町)道	近隣商業地域	神社・仏閣	
広域農道	商業地域	学校	
都市計画道路	準工業地域	公共施設(役場・警察署)	
大沢野道路	工業地域	文化財	
IC候補地	都市計画公園	緑地帯	
	家屋密集地		
	主要プロジェクト		



猪谷楡原道路事業区間 (事業中)

至 高山市



この2カ所については、瓦版7号において、様々な条件からインターチェンジを設置することが困難であると判断し、候補から除外していました。

インターチェンジの配置案については、アンケートや地域懇談会等における住民の皆さんの意向をふまえ、瓦版7号で候補外となった箇所を含めて、今後さらに詳細に検討します。(見開きを御覧ください。)

